

津野町 循環型社会形成推進地域計画

津 野 町
平成 28 年 12 月 14 日

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

対象市町村名	津 野 町
面 積	198.22 km ²
人 口	6,123人 (平成28年3月31日現在人口)

過疎地域に該当 (町内全域)

※ 対象地域図(資料として添付)

(2) 計画期間

本計画は、平成29年4月1日から平成34年3月31日までの5年間を計画期間とする。
なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

四万十川に代表される豊かな自然環境を保全するために、河川等の水質汚濁の防止に積極的な役割を果たす污水处理施設の整備は、欠かすことのできないものである。

特に流域では、鮎を主にした溪流での遊漁が注目され、水質の保全は重要課題であるため、四万十川・新莊川の最上流の責任を果たし、下流域に位置する市町に影響を与えない最良の政策として高度な浄化槽施設等の整備を推進し、豊かで安心安全な源流地域の水資源環境の保全を図るものとする。

2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 生活排水の処理の現状

平成27年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で6,123人であり、水洗化人口は、4,701人、污水衛生処理率76.8%である。

し尿発生量は749KL/年、浄化槽汚泥発生量は、2,329KL/年であり、処理・処分量(=収集・運搬量)は3,078KL/年である。

町内で発生する、し尿・浄化槽汚泥は、旧葉山地域は高藩東部清掃組合で処理し、旧東津野地域は津野町所有のし尿処理施設で適正に全量完全処理を行い、最終的には堆肥化して地域内に還元して有効利用を図っている。

(2) 生活排水処理の目標

	平成 27 年度実績	平成 33 年度目標
総人口	6,123 人	5,473 人
合併処理浄化槽等	4,701 人 (76.8%)	5,271 人 (96.3%)
未処理人口	1,422 人 (24.2%)	202 人 (3.7%)

3. 施策の内容

(1) 地域の特性に応じた汚水処理施設の整備

合併処理浄化槽の整備に当たり、全域を対象にした計画で、四万十川や新莊川の源流域の責任を果たすために早期整備を行う。

(2) 浄化槽の整備

町内全域に浄化槽市町村整備推進事業により、合併処理浄化槽の整備を進める。

(3) 単独処理浄化槽対策

単独処理浄化槽は汚濁負荷が高く、水質汚濁の要因となっていることから、既存の単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換を進める。

(4) 排出削減の推進

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、広報等を積極的に活用して啓発活動を実施し、早期に完全整備を図る。

(5) し尿・汚泥処理対策

汚泥等の搬入量の減少に伴う処理施設の適正な管理と運営を行い効率的な運転や搬入量に見合った処理対策を充実して適正処理を行う。

また、浄化槽維持管理については直営浄化槽では清掃業者に対し、適切な指導を行い、処理の適正化に努め、個人浄化槽についても管理の適正化を推進して、排水処理の適正化を図る。

(6) 最終処分場

津野町所有のし尿処理施設で適正に全量完全処理を行い、最終的には堆肥化して地域内に還元で有効利用を図る。

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本町は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて国及び県と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果を取りまとめ、計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1（平成27年度）

1 地域の概要

(1)地域名	津野町	(2)地域内人口	6,123	(3)地域面積	198.22km ²
(4)構成市町村等名		(5)地域の要件*	人口 面積 沖繩 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他		
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村： 設立されていない場合、今後の見通し：	設立（予定）年月日： 年 月 日設立、認可予定			

* 交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付ける。

2 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	過去の状況・現状						目標	
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成31年度	
総人口	6,673	6,536	6,418	6,312	6,232	6,123	5,473	
公共下水道	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率							
集落排水施設等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率							
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	4,160 62.3%	4,235 64.8%	4,409 68.7%	4,531 71.8%	4,607 73.9%	4,701 76.8%	5,271 96.3%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	2,748	2,513	2,301	2,009	1,781	1,422	202

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。（別紙参考を参照）

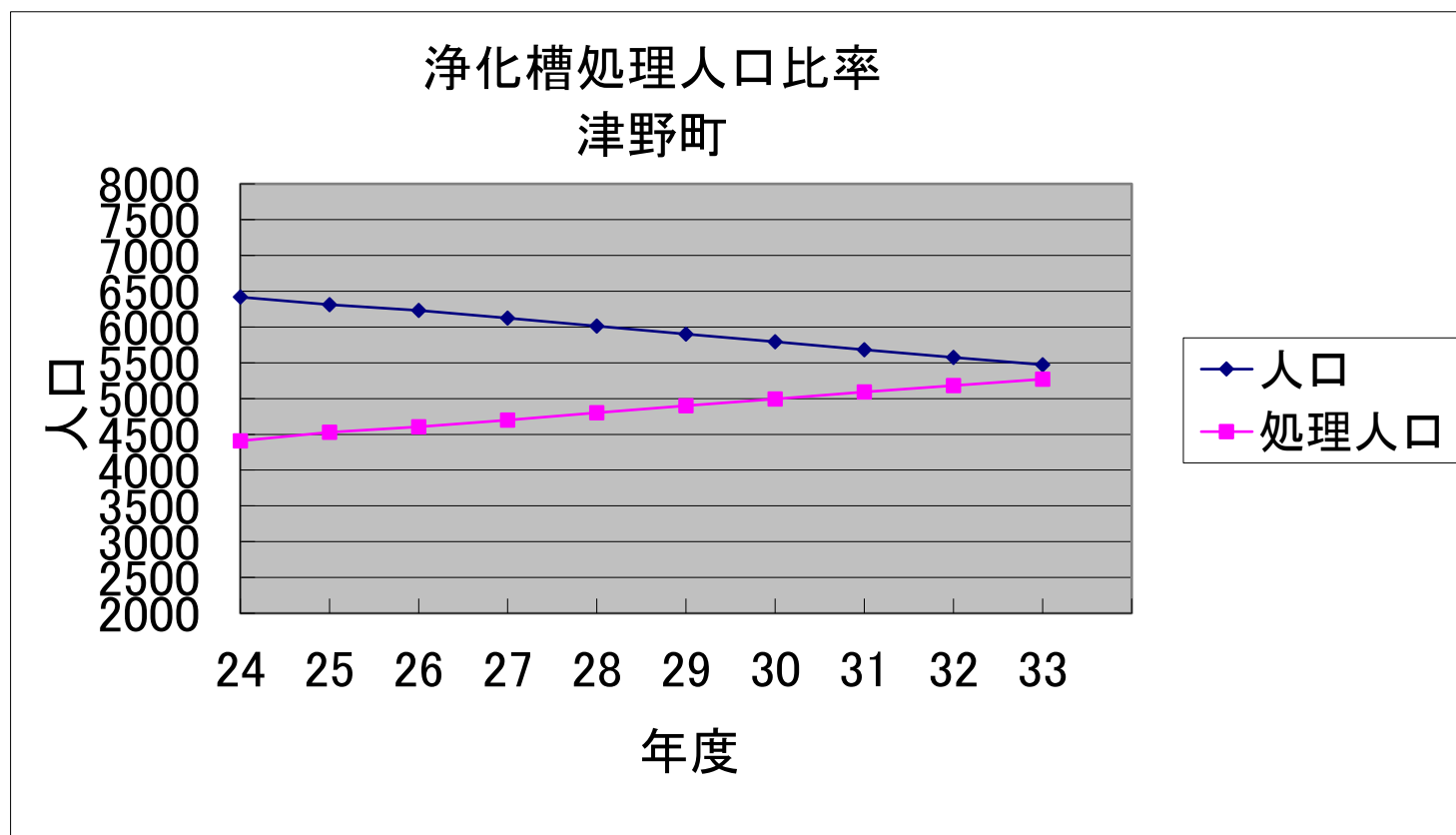
3 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	津野町	581	2,208	S63.04				
浄化槽市町村整備推進事業	津野町	701	2,459	H7.04	150	600	平成33	

※ 計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付のこと。

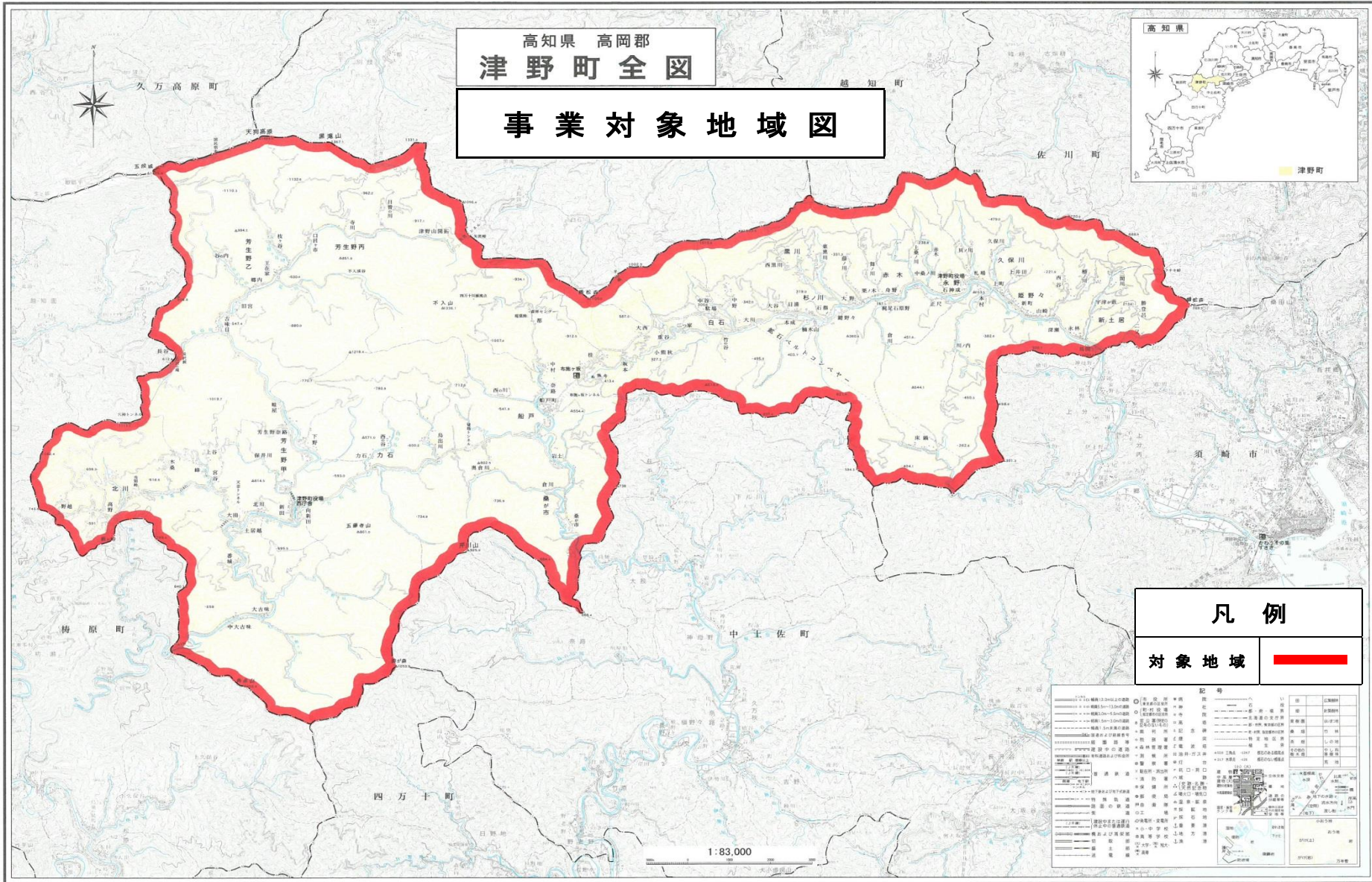
別添資料 生活排水処理の現状と目標 人口と汚水処理人口 津野町

	人口	処理人口
23	6536	4235
24	6418	4409
25	6312	4531
26	6232	4607
27	6123	4701
28	6013	4801
29	5903	4901
30	5793	4996
31	5683	5091
32	5573	5181
33	5473	5271



高知県 高岡郡
津野町全図

事業対象地域図



凡例	
対象地域	——

記号	
	国道10号
	国道324号
	県道100号
	県道101号
	県道102号
	県道103号
	県道104号
	県道105号
	県道106号
	県道107号
	県道108号
	県道109号
	県道110号
	県道111号
	県道112号
	県道113号
	県道114号
	県道115号
	県道116号
	県道117号
	県道118号
	県道119号
	県道120号
	県道121号
	県道122号
	県道123号
	県道124号
	県道125号
	県道126号
	県道127号
	県道128号
	県道129号
	県道130号
	県道131号
	県道132号
	県道133号
	県道134号
	県道135号
	県道136号
	県道137号
	県道138号
	県道139号
	県道140号
	県道141号
	県道142号
	県道143号
	県道144号
	県道145号
	県道146号
	県道147号
	県道148号
	県道149号
	県道150号
	県道151号
	県道152号
	県道153号
	県道154号
	県道155号
	県道156号
	県道157号
	県道158号
	県道159号
	県道160号
	県道161号
	県道162号
	県道163号
	県道164号
	県道165号
	県道166号
	県道167号
	県道168号
	県道169号
	県道170号
	県道171号
	県道172号
	県道173号
	県道174号
	県道175号
	県道176号
	県道177号
	県道178号
	県道179号
	県道180号
	県道181号
	県道182号
	県道183号
	県道184号
	県道185号
	県道186号
	県道187号
	県道188号
	県道189号
	県道190号
	県道191号
	県道192号
	県道193号
	県道194号
	県道195号
	県道196号
	県道197号
	県道198号
	県道199号
	県道200号

この地図は、国土院の提供したデータをもとに作成されています。詳細については、国土院のウェブサイトをご覧ください。 (承認番号 甲30 198 第 50 号)

様式2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2(平成29年度)

事業種別	事業番号 ※1	事業主体名 ※2	規模	事業期間 交付期間		総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備考		
				単位	開始	終了	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度	平成 33年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度		平成 33年度	
○浄化槽に関する事業						145,759	29,151	29,152	29,152	29,152	29,152	145,759	29,151	29,152	29,152	29,152	29,152	
浄化槽設置整備						0						0						
浄化槽市町村整備推進		津野町	150基	H29	H33	145,759	29,151	29,152	29,152	29,152	29,152	145,759	29,151	29,152	29,152	29,152	29,152	
○施設整備に関する計画支援に関する事業						0						0						
合計						145,759	29,151	29,152	29,152	29,152	29,152	145,759	29,151	29,152	29,152	29,152	29,152	

- ※1 事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式3の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式3に示す施策のうち関連するものがあれば、合わせて番号を記入すること。
- ※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。
- ※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。
- ※4 同一施設の整備であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載する。

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 高知県

(1) 事業主体名	津野町
(2) 事業名称	浄化槽市町村整備推進事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止と快適環境の整備を図る。
(4) 事業期間	平成29年度～平成33年度
(5) 事業対象地域の要件	ア－(ウ) (エ) (オ) (ク) (サ)
(6) 事業計画額	交付対象事業費 145,759千円 うち (以下の事業を実施する場合) ・環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・公的施設単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	基 (人分)	基			
6～7人槽	基 (人分)	基			
8～10人槽	基 (人分)	基			
11～20人槽	基 (人分)	基			
21～30人槽	基 (人分)	基			
31～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
改築	基				
計画策定調査費					
合計	基 (人分) 改築を除く	基			

【浄化槽市町村整備推進事業の場合】

区分	交付対象基数 (600人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	100基(350人分)	基	83,700,000	83,700,000	83,700,000
6～7人槽	35基(140人分)	基	36,505,000	36,505,000	36,505,000
8～10人槽	15基(110人分)	基	20,625,000	20,625,000	20,625,000
11～15人槽	基(人分)	基			
16～20人槽	基(人分)	基			
21～25人槽	基(人分)	基			
26～30人槽	基(人分)	基			
31～40人槽	基(人分)	基			
41～50人槽	基(人分)	基			
51人槽以上	基(人分)	基			
事務費等	必要に応じて区分名を修正して記載		4,929,000	4,929,000	4,929,000
合計	150基(600人分)	基	145,759,000	145,759,000	145,759,000

- 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較
(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口 _____ 市町村世帯数 _____
対象地域人口 _____ 対象地域世帯数 _____

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

施設比較検討の積算内容資料を添付(様式は自由)